

アンケート締め切り：2023年4月7日（金）まで

※最後のページ(5-6P)に意見・提案事項を記載し、用紙を切り取って提出してください。

常総生協2023年度に向けて

春の組合員討議資料

2023年2月22日 常総生協 理事会

常総生協 理念

【食は命（いのち）】 ～ものづくり 人づくり 地域づくり～

2022年～23年度活動テーマ（案）

つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～

2023年 常総生協第50回通常総代会 開催要項

日時：6月17日（土） 10：00～12：00

場所：未定

※新型コロナウイルス感染状況に応じて書面議決を中心とした議決に切り替える場合があります。

常総生協第50回通常総代会で、新しい年度の活動を決めていきます。**アンケートに答えて下さることで、常総生協の力になります。ご協力をお願いします。**

討議資料を基に「春の地区懇談会」を開催していく予定です。お気軽にご参加ください（後日、日程をお知らせいたします）。

回答用紙・WEBフォームでも回答できます。

○回答用紙

最後のページに意見・提案事項を記載し、用紙を切り取って提出してください。

○WEBフォーム

WEBフォームはQRコード（右）を読んで入力してください。もしくはこちら→
※ホームページにも掲載予定です。

春の討議資料アンケート2023



常総生活協同組合

■2022年度 ふりかえり

2022年を振り返り、2023年度の方針作りに活かしていきたいと思います。

【1】6Pの「食と暮らしの点検表」で、家族の健康状態、この1年の暮らしを振り返ってみましょう※アンケート記入・入力は任意です。

【2】1年間の活動の振り返り

①家族やご自身が元気に過ごせるように工夫・実践してきたことを教えてください。

②2022-23年度活動テーマとして「つくと食べるでつながろう」～私たちの地産地消～として援農、交流会を企画、活動、運営してきました。心に残った活動と感想をお願いします。

(右記枠参照→)

【3】生協まつりは3年ぶり対面開催しました！

11/5(土)に開催された生協まつりは総来場者数322名、うち組合員参加は153名でした。新型コロナウイルス感染防止対策として、開催時間短縮、出店数を減、来場時間の制限などを設けて開催しました。

①今後の生協まつりの開催に向けてご意見ををお願いします。

【4】地域の人たちに「常総生協」を知ってもらい仲間を増やそう

現在仲間づくりに苦戦しております。組合員さんの知恵と工夫を集めていきたいと思います。

①常総生協の良さを教えてください。

②常総生協を地域に広める為のイベント出店先を探しています。地域のイベント情報を教えてください。

③あなたが選ぶ常総生協美味しいベスト5を教えてください。

【5】生協業務についてのご意見

①生協利用について、日常の業務、商品(扱ってほしい商品等)、催事等のご意見、ご感想、お気づきの点などありましたらお願い致します。

【2】-②に関連して・・・

2022年6月3日 つくば茜鶏 学習会
2022年6月4日 どんぐりてい 援農交流会
2022年6月10日 鎌倉ハム工場見学会
2022年6月25日 清水農園 援農交流会
2022年7月2日 青木農園 援農交流会
2022年7月8日 どんぐりてい 大豆種まきお手伝い
2022年7月9日 微生物農法の会 大豆種まきお手伝い
2022年7月16日 鎌倉ハム ソーセージ作り体験会
2022年7月22日 株式会社リアス 工場見学会
2022年7月23日 石岡鈴木牧場 牧場見学会①
2022年7月30日 石岡鈴木牧場 牧場見学会①
2022年8月6日 どんぐりてい 援農交流会
2022年8月21日 ダニエル有機農園 大豆除草お手伝い
2022年9月1日 アグリ古柿土横瀬さん 大豆除草お手伝い
2022年9月3日 青木農園 援農交流会
2022年9月3日 どんぐりてい 援農交流会
2022年9月10日 めか床講習会
2022年9月17日 清水農園 援農交流会
2022年10月8日 丸友しまかのお魚講習会
2022年10月8日 ますだの落花生 収穫交流会
2022年10月22日 生産者プレゼンテーション会
2022年11月5日 生協まつり
2022年11月26日 石岡鈴木牧場 牧場見学会①
2022年12月17日 どんぐりてい 援農交流会(大豆収穫)

2022年～23年度活動テーマ（案）

つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～

常総生協は現在の産直の仕組みや地産地消を早くから捉え、身土不二の考えと共に歩んできました。だからこそ、作る人(生産者)と食べる人(組合員)の顔が見える関係を育み、今日の常総生協があります。

顔が見える関係だから成し得た昨年的大豆プロジェクトでは、無農薬・無化学肥料で栽培する苦勞、地産だけで地消を補う難しさを体験し、作物を作ることの尊さを学びました。

また、工場で作られている常総生協の冷凍食品や加工品に使われている材料も、それぞれの地元で培われた食材です。旬の作物や地消できない分を冷凍や加工することで、多くの人に届けることで、地元の食材を無駄にすることなく、私たちの食と同時に地域を守る事ができます。

人の手で作り出す尊い地元の食材を日々の食卓でいただける、だからこそ、感謝の気持ちとともに余すことなく食べるなど、地産地消は食べることの大切さや命の尊さを身に付けるきっかけにもなります。

近年、フードマイレージの面からも、環境への負荷が少ない地産地消が注目されています。それぞれの地産地消による食を守るための取り組みがつながれば、環境面でも地域から、日本へ、ひいては地球全体へと広がります。

常総生協が取り組んできた地産地消から見てくることが、学んだことから、つくと食べるがつながって、私たちの食の未来を守っていきましょう。

【1】「つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～」テーマ2年目として、各活動、他団体、組合員交流を実践していきます。

つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～ の実現に向けての取り組み

大豆PJ

- ・理事会を中心に2年目の取り組みをしていきます。
- ・収量目標1,000kg
- ・6月：播種→8、9月：除草作業
→10or11月：除草&枝豆交流会
→12月：大豆収穫作業

地産地消チーム

- ・生協職員を中心に取り組みます。
- ・全チームの目標は組合員と生産者をつなげる事です。具体的な例として、2年間で100名の組合員を交流会、援農会に連れていく等です。
- ・生協職員として学び、伝えていく事で協同組合を学び、成長を目指します。

新商品・シーズン商品 食べてみよう会

新商品・季節商品などの試食会を開催します。新商品としてカタログに掲載しようとしている考えや、生産者の想いを聞き、組合員さんと共に考えていく会です。

①参加してみたい取り組みを教えてください。

②新たな取り組み提案がありましたら教えてください。

③日本の食糧事情、安全性に関して思ったことありましたら、教えて下さい。

【2】いのちを育み、守る取り組みをしていきます。

現在、脱原発とくらし見直し委員会、関東子ども健康調査支援基金、東海第二原発差止訴訟と3つの代表的な活動をしています。

①上記3つの活動についてご意見、ご感想をお願いします。

②取り上げてもらいたい食、社会情勢などから、問題テーマを教えてください。

【3】平和・環境・地域コミュニティの活動に取り組んでいきます。

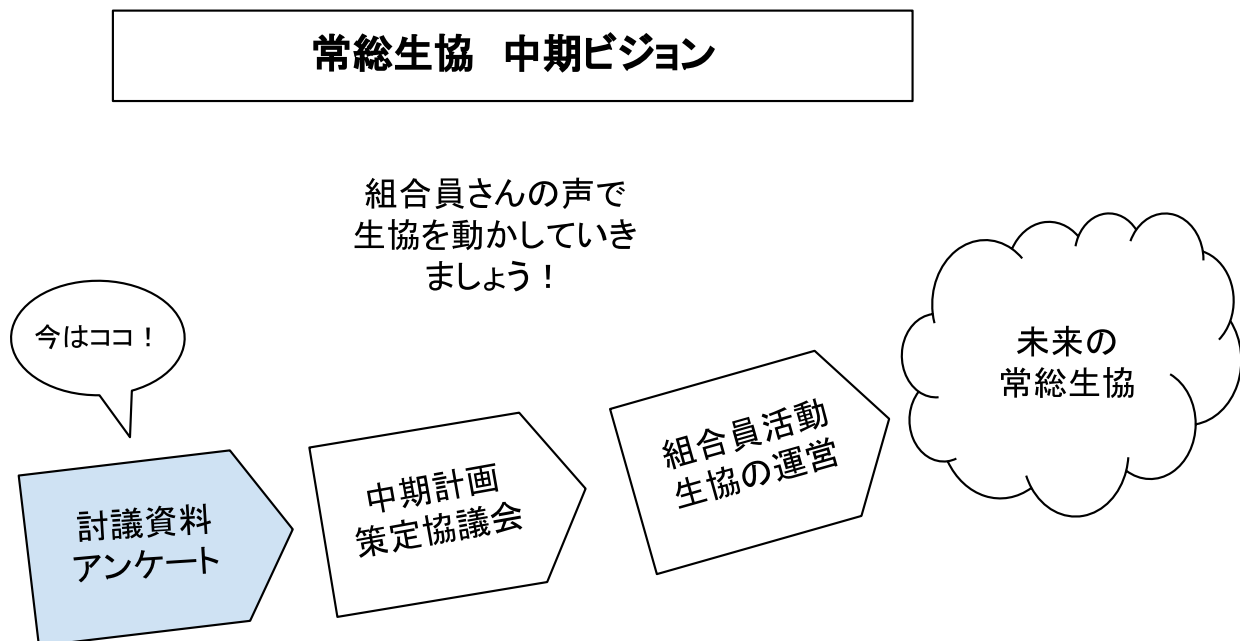
平和の集い委員会として、「私たちのくらしと憲法」、「歴史を学ぼうー未来のために」の2講座、常総っ子応援団としてつくば市の流星台プレーパークで週1回の開催をしています。

①上記の活動についてご意見、ご感想をお願いします。

②今後やってほしい内容などありましたら教えてください。

【4】中期計画策定の準備に入ります。

次の10年を組合員、生産者、職員と話し合う場を作り、検討していきます。



①ご自身の10年後の生活を想像し、教えてください。

②10年後、常総生協がどういう生協になっていてほしいか？教えてください。

2022年度 ふりかえり 食とくらしの点検

※アンケートは任意です。アンケート締め切り:2023年4月8日(金)まで、裏面もあります。切り取ってお使いください。

組合員番号: _____ コース名: _____ 組合員名: _____

1.食事の心がけ ※☑つけてください。複数回答可

- ☐ 旬のものを心がけて食べました。
- ☐ 背筋を伸ばして、よく噛んでゆっくり食事ができました。
- ☐ 栄養面で偏らない食事が出来ました。
- ☐ なるべく家族で食事することが出来ました。

2.食事の基本 日本型食生活 ※☑つけてください。複数回答可

- ☐ 主食(雑穀)はご飯、雑穀などの穀物を摂り入れました。
- ☐ 青魚を食べる様になりました。
- ☐ 肉・卵・牛乳は「良質・適量」を心がけ、食べ過ぎないように気をつけました。
- ☐ 植物性タンパク「大豆・大豆加工品」を毎日食べました
- ☐ 野菜は緑黄色野菜を組み合わせ毎日の食事に取り入れました。
- ☐ 食物繊維豊富な乾物・豆類を増やせました。
- ☐ 海藻を食べるように心がけました。
- ☐ 味噌・納豆・漬物などの「発酵食品」を常食できました。
- ☐ 「揚げ物」の頻度を抑えられました。
- ☐ 「外食」を減らしました。

3.調理技術の基礎 ※☑つけてください。複数回答可

- ☐ 素材や調味料の目安を体得して無駄のない使い方ができました。
- ☐ ダシ(煮干・昆布・かつお節)を取りました。

4.くらしの見直し ※☑つけてください。複数回答可

- ☐ 電気や石油をなるべく使わない生活を心がけました。
- ☐ ゴミを削減できました。
- ☐ 油は捨てないで、使い切りました。
- ☐ 石けん洗剤を使いました。
- ☐ 節水を心がけました。
- ☐ 加工食品からなるべく手作り食へ切り替えを心がけました。
- ☐ 緊急時に備え、備蓄を心がけました。
- ☐ 地産地消を考えて購入しました。
- ☐ なるべく車を使わないようにしました。
- ☐ 自分で作物を作りました(家庭菜園)。

5.家族の健康状態 ※☑つけてください。複数回答可

- ☐ 体調がよくなった。
- ☐ 快食・快眠・快便です。
- ☐ 家族みんな元気です。
- ☐ 風邪をひきにくくなった。
- ☐ 病院通いが少なくなった。
- ☐ その他()

6.食とくらしの点検表をつけてみて感想

あてはまる数を数えてみよう。→ _____/32項目

■ 2022年度ふりかえり	
【2】-①	
【2】-②	
【3】-①	
【4】-①	
【4】-②	
【4】-③	
【5】-①	
■ 2023年度に向けて	
【1】-①	
【1】-②	
【1】-③	
【2】-①	
【2】-②	
【3】-①	
【3】-②	
【4】-①	
【4】-②	

アンケート締め切り:2023年4月7日(金)まで